Panasonic

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具 （ひとセンサ付ポーチライト）

品番 HWC5770E

お客様へ このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■器具を改造したり部品交換をしない

分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■ランプは器具表示のものを使用する

必ず守る

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

⚠ 注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは販売店・工事店に依頼する

必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る

必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない

接触禁止

やけどの原因となることがあります。

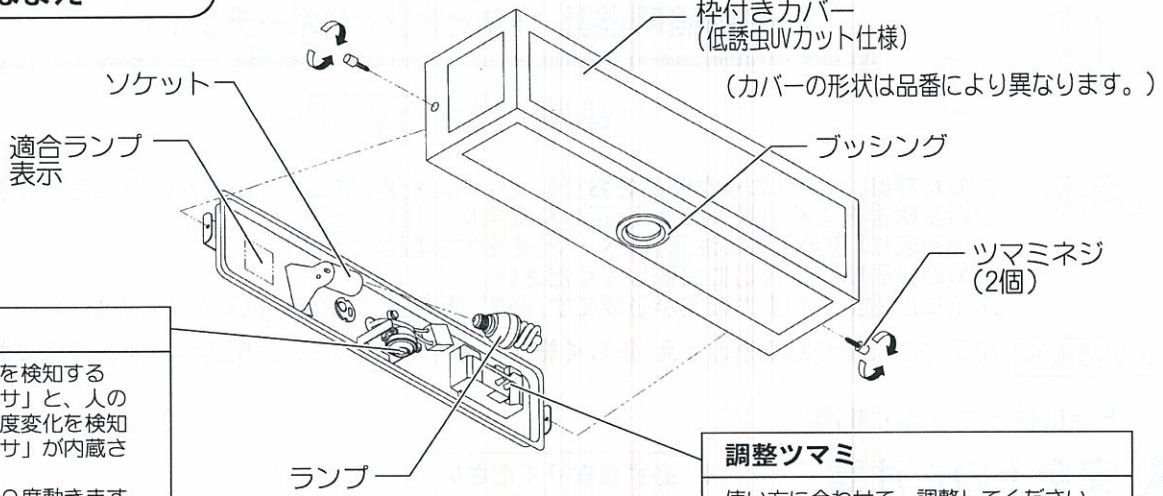
■布や紙などの燃えやすいものをかぶせない

禁止

火災の原因となることがあります。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ



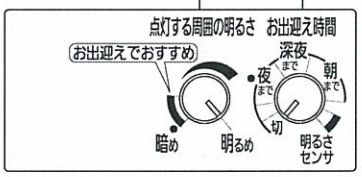
検知部

- 周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
- 全方向に約２０度動きます。
- 連続点灯中は赤く点灯します。

調整ツマミ

使い方に合わせて、調整してください。
（☞ **4～6ページ参照**）

調整ツマミのはたらき



●「点灯する周囲の明るさ」ツマミ

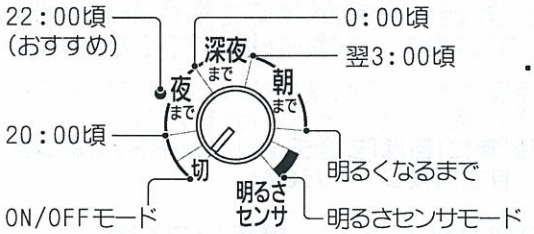
周囲がどれくらい暗くなったら
お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ＯＮ／ＯＦＦモード時）
点灯させるか（明るさセンサモード時） } **を調整します。**

- 右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
- 右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

●「お出迎え時間」ツマミ

- **お出迎えモード（☞ 3，4ページ参照）で使用時、お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。**
  ２０時頃から翌朝明るくなるまで調整できます。（左図参照）
- **ON/OFFモード（☞ 3，5ページ参照）で使用時、使用する場合は「切」にします。**
- **明るさセンサモード（☞ 3，6ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。**

「お出迎え時間」ツマミの
終了時刻の目安（注）

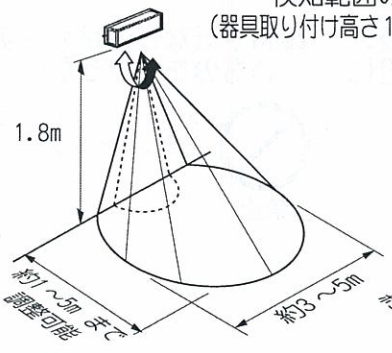


（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

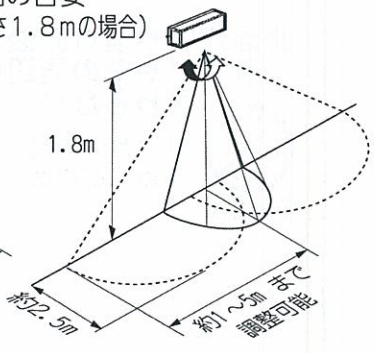
センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約２０度動きます）
●器具の取り付け高さ１．８ｍ（標準）～３ｍの間では、検知範囲は変わりません。

検知範囲の目安
（器具取り付け高さ1.8mの場合）



前後に動かした場合



左右に動かした場合

ご注意

- この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
- 検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
- 夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
- センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

HWC5770E-T3B2

使いかた

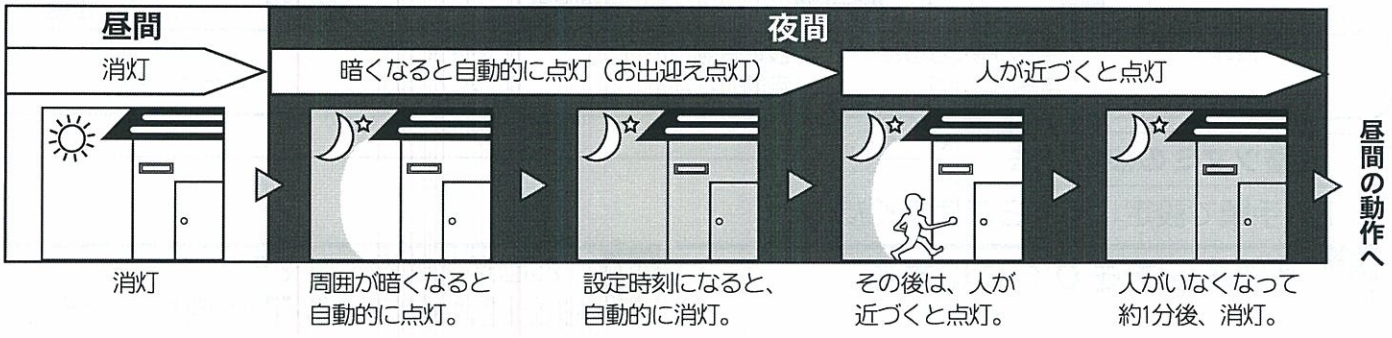
センサによる点灯

●壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。

●ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
3種類の使い方が選べます。

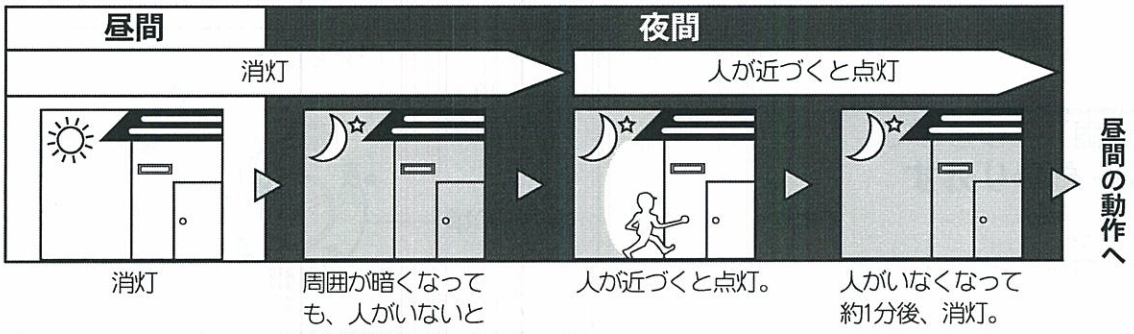
お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 4ページ



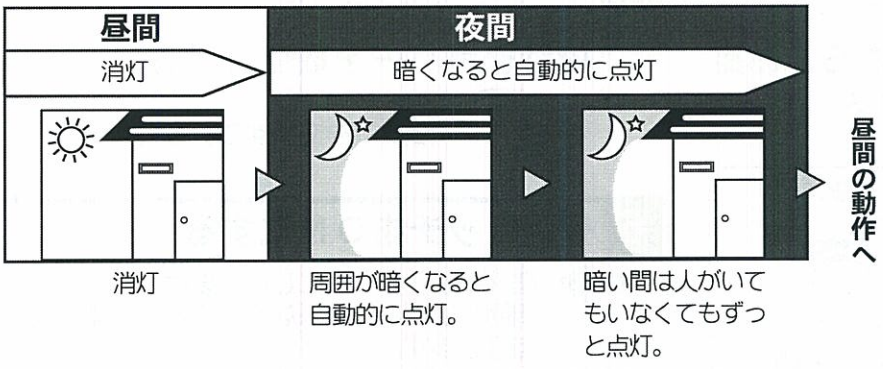
ＯＮ/ＯＦＦモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 5ページ

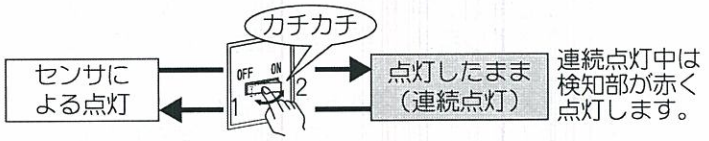


明るさセンサモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 6ページ



人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）



●切り替えかた
壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

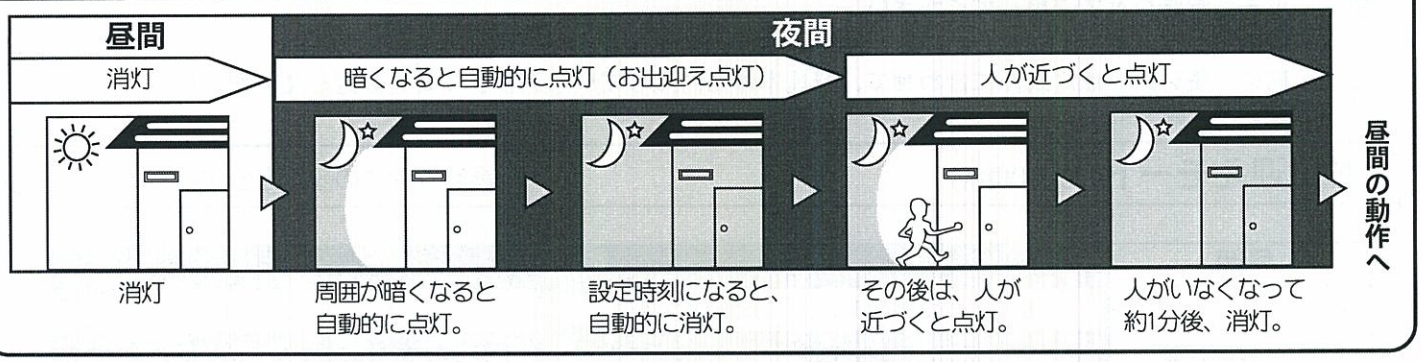
●センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

メモ

- 周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
- 連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
- 日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。
- 約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

調整ツマミを設定する ―――― お出迎えモードで使う場合

お出迎えモード の動作説明



調整ツマミの設定方法

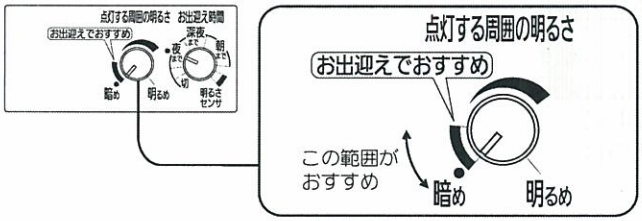
以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 ツマミネジ（2個）をゆるめて
枠付きカバーを取り外す

☞ 7ページ
「ランプを交換する」参照

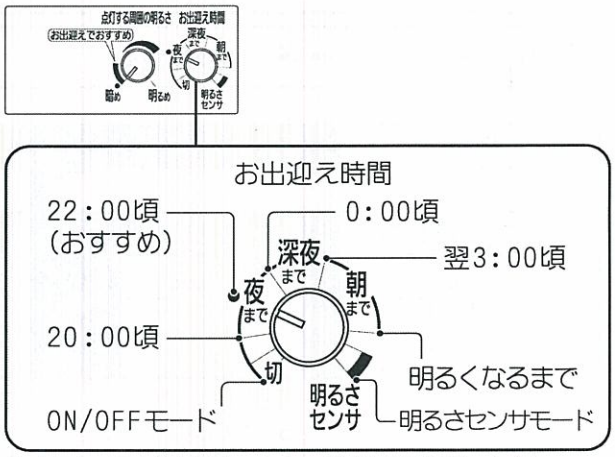
3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、お出迎え点灯が始まるかを設定する



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないでください。「お出迎えモード」が正常に動作しません。

4 「お出迎え時間」ツマミで
お出迎え点灯の終了時刻を設定する



●上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

5 ツマミネジ（2個）で
枠付きカバーを取り付ける

☞ 7ページ
「ランプを交換する」参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

ご注意

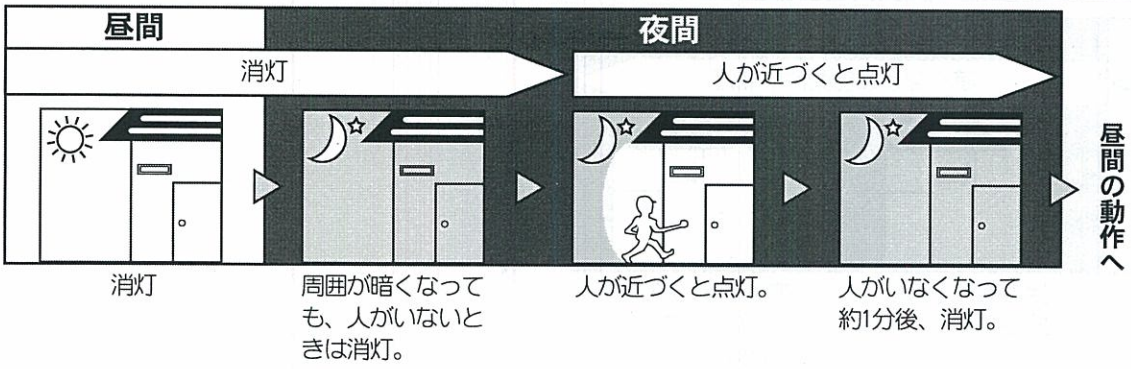
●壁スイッチをＯＮした初日は、手順４で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約４時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。壁スイッチをＯＦＦにすると、再びＯＮにした初日はお出迎え点灯は約４時間で終了します。

HWC5770E-T3D1

調整ツマミを設定する ―――― ON/OFFモードで使う場合

ＯＮ/ＯＦＦモード の動作説明



調整ツマミの設定方法

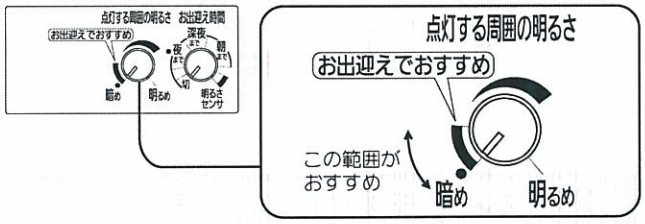
以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 ツマミネジ（2個）をゆるめて
枠付きカバーを取り外す

☞ 7ページ
「ランプを交換する」参照

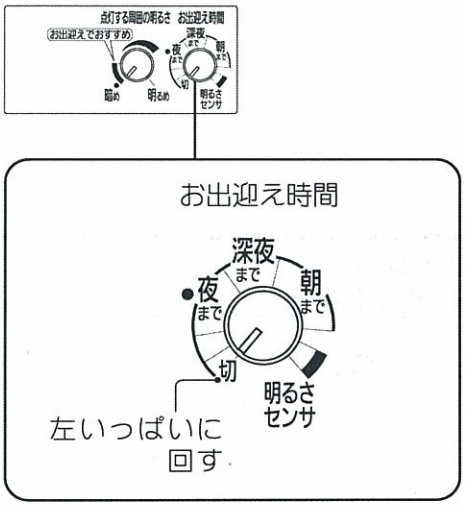
3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか を設定する



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないでください。「お出迎えモード」が正常に動作しません。

4 「お出迎え時間」ツマミで
「切」 に設定する



5 ツマミネジ（2個）で
枠付きカバーを取り付ける

☞ 7ページ
「ランプを交換する」参照

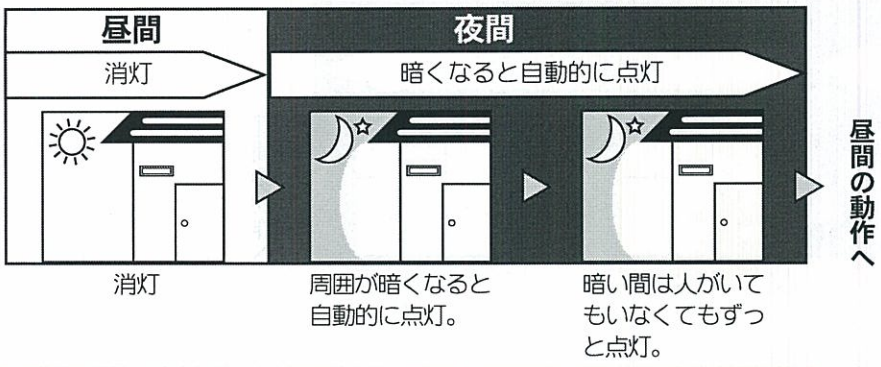
6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

調整ツマミを設定する ―――― 明るさセンサモードで使用する場合

明るさセンサモード の動作説明



調整ツマミの設定方法

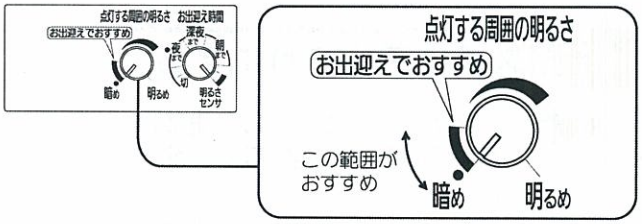
以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 ツマミネジ（2個）をゆるめて
枠付きカバーを取り外す

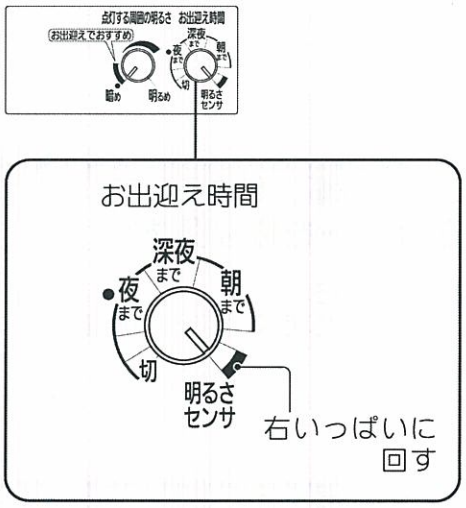
☞ 7ページ
「ランプを交換する」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、点灯が始まるか を設定する



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

4 「お出迎え時間」ツマミを
右いっぱいに回し「明るさセンサ」
に設定する



5 ツマミネジ（2個）で
枠付きカバーを取り付ける

☞ 7ページ
「ランプを交換する」参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

HWC5770E-T3C1

使用上のご注意

・ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

・ランプは必ず器具に表示されたパナソニック製ランプをお求めください。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。白熱ランプは使用できません。
・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

1 ツマミネジ(2個)をゆるめて枠付きカバーを取り外す

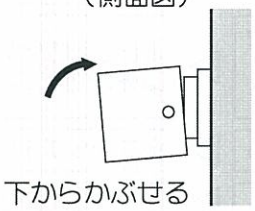
2 ランプを交換する

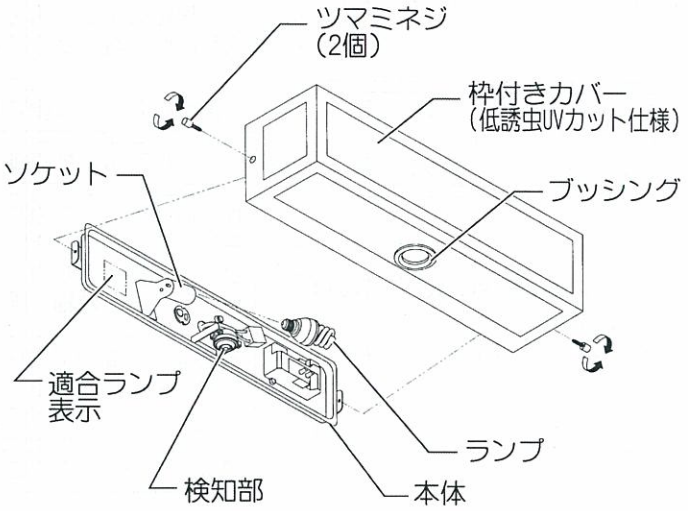
3 枠付きカバーを取り付ける

・検知部がブッシングの中心にくるように
枠付きカバーを本体の下側からかぶせてください。
上側や正面からかぶせた場合は、検知部の破損の
原因となります。

（側面図）

①下側からかぶせる。
②ツマミネジ（2本）で
取り付ける。





（カバーの形状は品番により異なります。）

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

・明るく安全に使用していただくため、定期的（６カ月に１度程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・検知部（☞2ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的（６カ月に１度程度）にやわらかい布で清掃してください。
・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損・劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	10W(センサ待機時0.17W)	D15形パルックボールプレミア蛍光灯

●D15形パルックボールスパイラル蛍光灯(E17)も使用できます。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・
●修理は、「修理ご相談センター」へ！
●その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書について
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
（ランプなどの消耗品は除きます。）
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へ
お申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間
の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年
この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後
最低6年間保有しています。
注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代　修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料　ご依頼により技術者を派遣する費用です。

故障かな？と思ったら　下表に従って点検してください

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

症　状	考えられる原因	処　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くＯＦＦ→ＯＮにすると、センサでの点灯に戻ります。（検知部が赤く点灯しているのが消えます）	３ページ
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点滅している）	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約４０秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	－
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。（故障ではありません）	２ページ
	お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている（明るさセンサモードになっている）	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする	２ページ
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする。	－
	ランプが切れている	ランプを交換する。	７ページ
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	２ページ
	人が静止している	静止している人は検知しません。	２ページ
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	２ページ
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	７ページ
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	２ページ
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い（お出迎えモードの時）	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	２ページ
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約４時間で終了します。翌日より設定した時刻に終了します。（壁スイッチは常時ＯＮで使用ください）	４ページ
周囲が暗くなっても、点灯（お出迎え点灯）しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	２ページ
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている（ＯＮ/ＯＦＦモードになっている）	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	４ページ
周囲が明るいのに、点灯（お出迎え点灯）する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	２ページ
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

●処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約１０秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
HWC5770E-T3A3
N0408-031211